

## 3章 仕様

## 3.1. 機械本体

項目	仕様
左右移動距離(X軸)	350 mm
前後移動距離(Y軸)	250 mm
上下移動距離(Z軸)	250 mm
加工タンク内形寸法(幅 奥行 高さ)	750 mm 550 mm 320 mm
テーブル寸法(幅 奥行き)	600mm 400mm
液面調整範囲(テーブル上面より)	70 mm ~ 270 mm
加工タンク容量	125 ℓ
最大電極重量	0~25 (50)kg 25 kgを超える場合はバランス手動設定 自動エアバランサー(オプション)装着時、 0~50 kg自動制御
最大加工物重量	550 kg
チャック面とテーブル面との距離	212 ~ 462mm
床面からテーブル上面までの距離	850 mm
ホルダー種類 (チャックの仕様により異なります)	EROWA: ITSホルダ、コンパクトホルダ(標準) 3R: マクロホルダ、ジュニアホルダ(オプション) TP: TPHホルダ(オプション)
機械本体重量	3400 kg 3500 kg(ATC仕様)
機械本体寸法(サービスタンク含む) (幅×奥行×高さ)	1540×2185×2602 mm 2080×2185×2602mm(ATC仕様)
機械据え付け寸法(幅×奥行) (メンテナンススペース含まず)	1640×2185 mm 2180×2185 mm(ATC仕様)

## 3.2. サービスタンク

項目	仕様
タンク容量	275 ℓ
必要加工液量	330 ℓ
加工液濾過方式	ペーパーフィルタ交換式(MF-2400内圧方式)
外形寸法(幅×奥行×高さ)	980×680×860mm
重量	100kg(乾燥重量)

### 3章 仕様

#### 3.3. 機械寸法

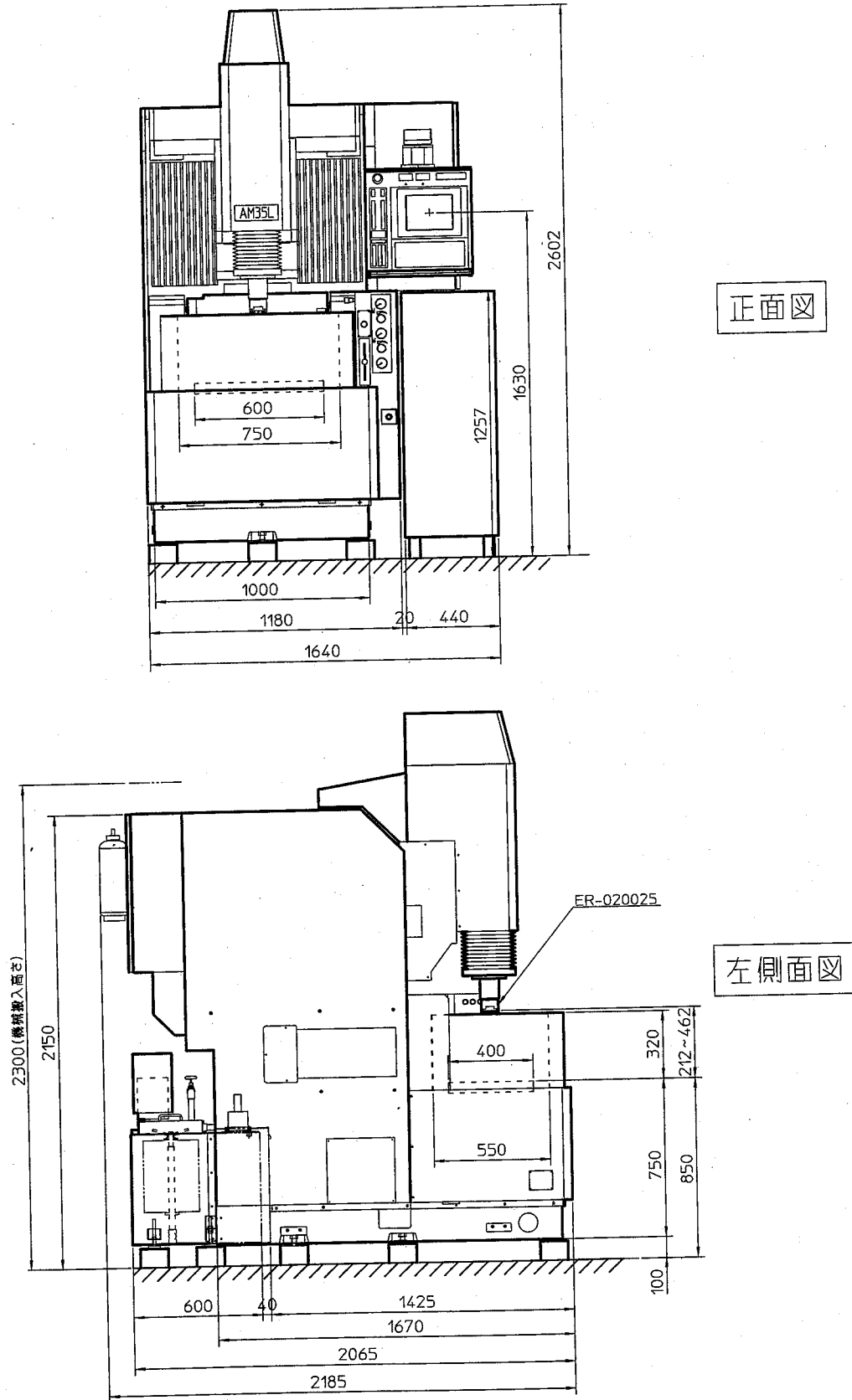


図 3-1 AQ35L, AM35L

# 4章 機械の運搬と設置

## (4) 配置図

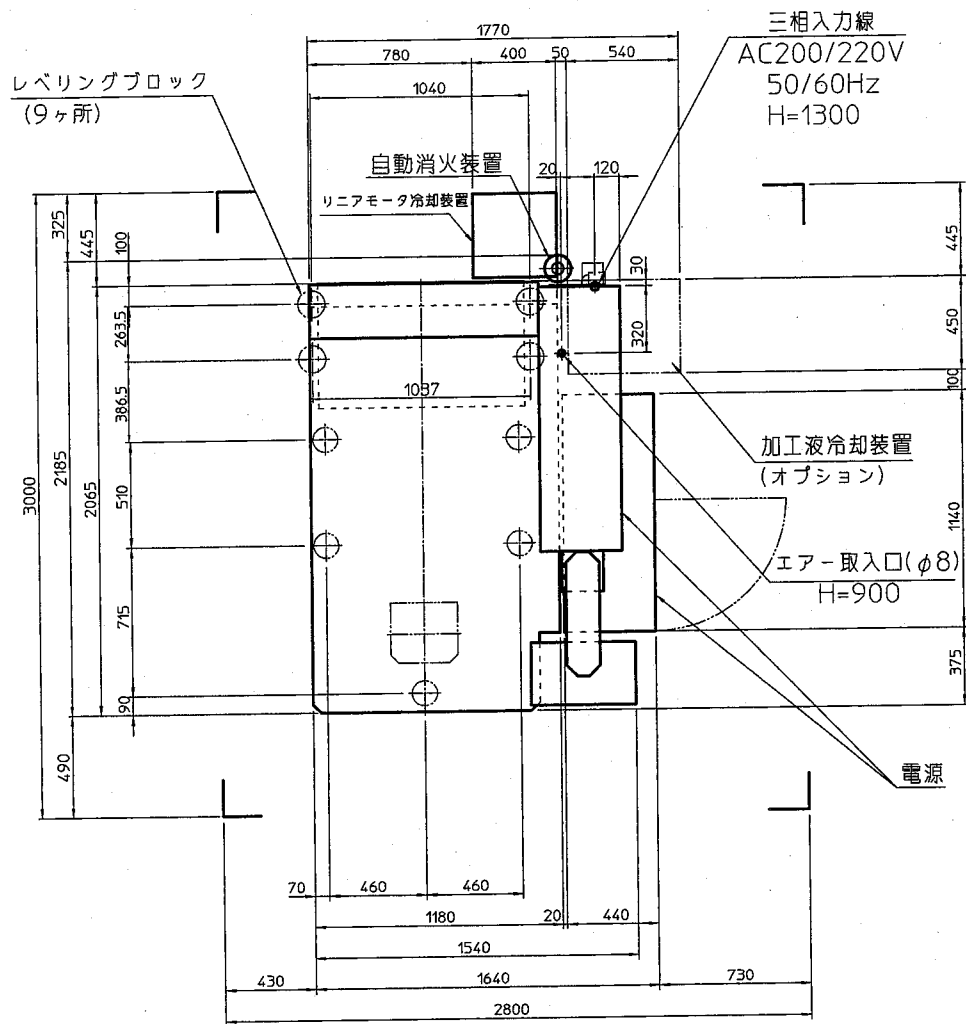


図 4-1 AQ35L, AM35Lタイプ配置図

## 4章 機械の運搬と設置

### 4.3. 運搬

本機の吊上げは、本機の配線を外してから行ってください。

本機の吊上げる場合は、「図 4-3 機械の吊上げ方」を参照し、機械重量(約3.5 トン)に十分耐えるワイヤロープを使用してください。

本機械の吊上げと運搬の場合は、以下の点に注意してください。

- (1) 衝撃を与えないように、十分注意すること。
- (2) サドル、コラム、Z 軸は必ず運搬用金具でクランプすること。
- (3) ワイヤロープが機械に接しないようにすること。

どうしても接する箇所には、損傷を避けるため、木片や布などを当てて保護してください。

**注意** 運搬が必要な場合は、当社または当社の代理店までご連絡ください。放電加工機は精密機械ですので、運搬には熟練した技術と知識が必要です。

**注意** クレーンなどの使用ができない場合、ベッドの下に鋼を入れ、コロなどで移動させるようにしてください。

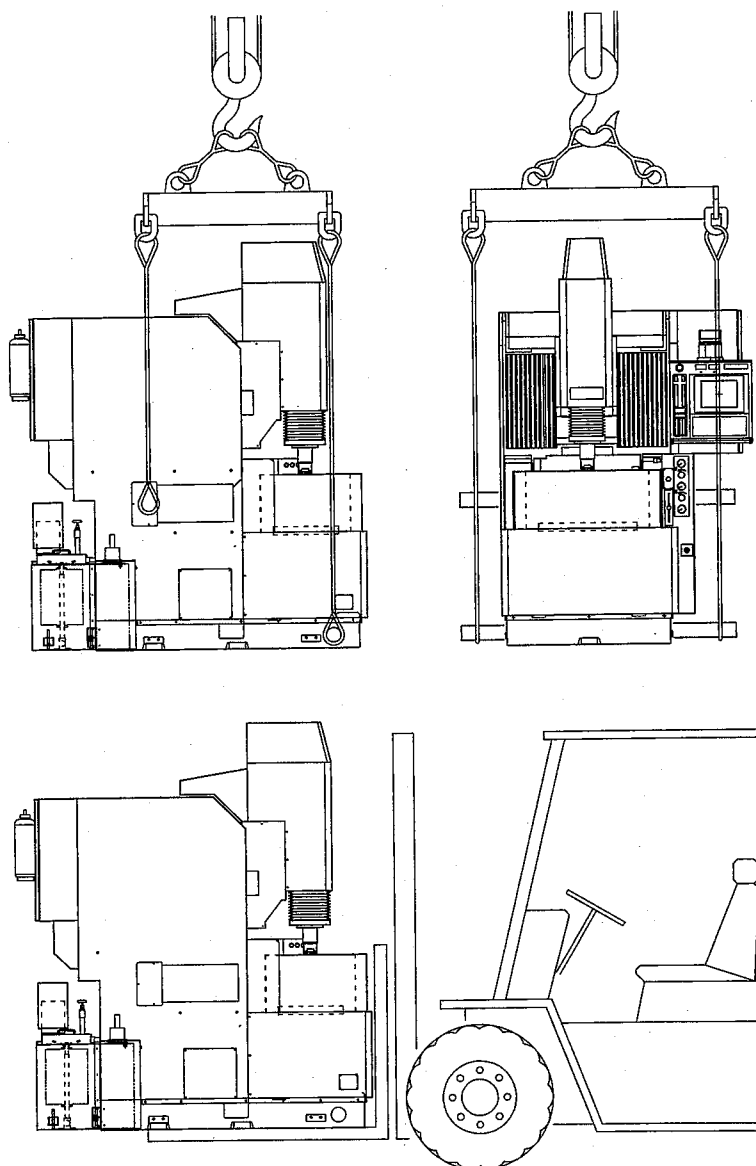


図 4-3 機械の吊上げ方

**注意** 運搬する場合は、3.5トン以上の耐荷重のフォークリフトを使用してください。